

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（127）
2. 日時：令和3年4月26日 13時30分～15時20分
3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

江崎企画調査官※、藤原主任安全審査官、三浦主任安全審査官、
小野安全審査専門職、杉原技術参与、谷口技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 土木建築部 副部長、他1名

原子力本部 土木建築部 部長、他4名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言解除を踏まえた原子力規制委員会の対応について」（令和3年3月24日 第67回原子力規制委員会配付資料1）に基づき、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- (1) VI-2-10-2-6 逆流防止設備の耐震性についての計算書（02-工-B-19-0125_改0）（令和3年4月21日提出資料）
- (2) VI-3-別添3-2-5 逆流防止設備の強度計算書（02-工-B-20-0088_改0）（令和3年4月21日提出資料）
- (3) 補足-140-1 津波への配慮に関する説明書の補足説明資料（02-補-E-01-0140-1_改10）（令和3年4月21日提出資料）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	規制庁フジワラですと時間になりますのでヒアリングのほうス開始したいと思いますが、こちらは前回の引き続きということなんですね、私のほうからずっと
0:00:13	確認の方先に述べさせていただきたいと思います。
0:00:17	それと⑤の資料のですねちょっとお開きいただいて、6-2-10-2-6
0:00:26	この1-1-10 ページですね、ちょっと長くて公表された。
0:00:30	要は、⑤の資料の一番しょっぱななやつですね、のやつの
0:00:34	という6-2-10-2-6-1-1における10ページをお開きください。
0:00:42	これは逆流防止設備の固有周期いいに関するやつで前回もちょっと
0:00:48	今お話を聞いているわけではまっているときと開いてる時の話を前回聞いてしまってる機能が保守的なんだからこそ添付計算書には閉めた状態で、今日示すというふうなお話がありますので、そんなに私のほうで追加を考えますと、
0:01:04	仮設池引き取ったやつに関してですので、
0:01:07	そのあとよくよくやっぱり考えているとですね、やっぱりその固有周期というのは何か確かに閉まって状態のほうがきついとはいえ、実際ゲートっていうのは何かこう開いてる状態が結構何か応用な気がしたんですねで、そもそものこの逆流防止設備っていうのは
0:01:24	敷地内の多分水を
0:01:27	排水する通常時の何か排水ですかね。
0:01:31	その中身を常に閉まっているじゃなくてやっぱり雨が降ったときは当然しま開くでしょうし、普通の時もやっぱりなんか敷地にある何か水が
0:01:40	続くと
0:01:41	要は何か開いてる状態というのは何か要は定常状態として何かあるような気がしましたので、
0:01:47	そういう中で人中或いは以前のプアー認可済みのプラント例えば等にとか、
0:01:53	美浜のほうでもそれとゲイ倒壊時の状態は一応固有周期とかを出した上で、あと加速度まで出した上で、そのあとという計算書の中で代表性を示すと。
0:02:03	いうふうな形っていうのは何か今色しくりくるのかなと思ったりしました。ただ、もしどうしても介助出さないという私の要はゲート開のう。
0:02:15	時間と実際どれくらいあるんだろうかと。
0:02:17	というのは何かもうちょっと確認しないといけなくなるような気がしてきたんですね。
0:02:22	ゲート開の一状態を示す結構何か大変な気もして、
0:02:26	その辺何か東北電力さんのほうな加工を考え、
0:02:30	もうちょっとお聞かせいただけますかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:39	はい。
0:02:42	力のハシモトです。
0:02:44	相当展張状態で抱えてることはおっしゃる通りでございます、そのときの状況については今補足にだけ海底対照関係を示している。
0:02:58	系統状態ですので設計どう組むとしてというのも本部荷重をかけているかというのが添付でもわかるような記載を考えたいと思います。今後出身でありますでしょうか。以上です。
0:03:19	はい。規制庁浮上です。その趣旨が要はこれまでの認可済みのプラントと同じような形になるんですが、それでもいいと思いますが、多分てると思いますが、いかがですかね。
0:03:33	改めて先行の書き方も記載を確認した上で記載方法を検討したいと思います。以上です。
0:03:42	はい。規制庁フジワラです。わかりました。
0:03:45	次に行きまして、
0:03:50	6-2-10-2-6-1-2。
0:03:54	のですね 48 ページを設けますね。
0:03:59	6-2-10-2-6-1-2。
0:04:03	この 48 ページ。
0:04:05	これは、
0:04:08	ああ、北側の逆流防止設備の
0:04:13	適用基準のところの添付計算書とこです、ここでナガオさん適用基準のところに両括弧 5。
0:04:21	なんかあまり耳慣れない何か基準が書いてあって、新しい高性能鋼材の利用技術調査研究報告書ってやつですけども。
0:04:30	これというか補足なんかも記載が見当たらなくて、実を確認したいのはこれって本当に使ってるんでしょうか、使ってるとこだったらどこでしょうかって言うと、あとこれも使ってるとは皆さん基本設計方針適用基準とかあそこにも、
0:04:46	ちゃんと反映されてるんでしょうかっていうその 2 点の確認なんです。
0:04:50	2 点確認なんですけど、そこでちょっと説明いただけますか。
0:04:57	はい、少々お待ちください。
0:05:28	東北電力ハシモトです。すいませんちょっと補足のほうで通ってない状況ですので改めて性も確認して東映と他の図書とも性も確認した上で整理して回答させていただきたいと思います。以上です。
0:05:46	はい規制庁布田です。わかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:49	引き続きお願いします。それと次に進みます。次ちょっと⑦の資料に移ります。泊まるなのですね、6-5-1-1-72 ページ。
0:06:02	何かありますと6-5-1-1-72 ページ。
0:06:08	お開きください。
0:06:13	以前からRayleigh減衰が設定のやり方っていうのが何かいろんな施設なんか、
0:06:20	バラバラなんですけど、何か。
0:06:22	理由があるんですかっていうのは結構毎回毎回ちょっと確認させていただきましたので、
0:06:28	えーとですね、この72 ページにおいてはですね。
0:06:32	Rayleigh減衰つちゅうのは何か $\alpha\beta$ については2次モードの固有Nシノ数は、
0:06:38	1次モードある二次はAと1-3倍か。
0:06:42	して決めるっていうやり方も今後何かどっかでよく見かけた。
0:06:47	内容かと思いますので、これと南側の逆流防止設備ですか、についてです。一方で、じゃあ北側どうなってるかっていうとですね、北側の方がですね、ちょっとページ飛びぬけて6-5-1-3の
0:07:03	107 ページ。
0:07:05	まとめますと6-5-1-3の107 ページ。
0:07:12	ここで
0:07:14	107 ページの下のほうで、
0:07:16	今度は何かRayleigh減衰については剛性比例型減衰で $\alpha=0$ 、 $\beta=0.02$ 。
0:07:23	で、考慮するっていうのは徹底。
0:07:26	同じ逆流防止設備の人数業者で何かの設定の違いが、
0:07:32	あります。これって何か理由が、
0:07:35	ちょっとよくわからなかったもので、これはちょっと使い分けをちょっと
0:07:41	説明をいただきたいんですけども。
0:07:44	早急とこれだけじゃなくて、防潮平気だとですね今度、もう三つ目の考え方で要は一次と2次の固有振動数基づける幅データを定めるというのものもあるんですね、
0:07:57	今私が女川の計算書全部見たところ、
0:08:00	要は三つの決め方が、
0:08:03	混在してそれぞれどういうふうに使っているかわかりません。
0:08:07	なのでこれらについて使い分けの理由っていうのは、ちょっと全体の施設をちょっと俯瞰して何か説明をいただく経営ないかなと思ったんですが、いかがでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:31	はい。僕点含めハシモトです。まず
0:08:38	北側と南側の違いについてなんですけれども、南側Aと
0:08:45	岩盤とコンクリートに囲まれてますので、全応力解析業務を行っていて北側セメント改良等でその塗装の近くにムードがあるということで有効力解析を使っています
0:09:01	そのために解析手法の違いで幻想情報調整の設定の違いが出ているということなんですけれども、ちょっとこれすいません。
0:09:13	屋外重要土木構造物のほうの資料についてはちょっとその使い分け整備したものがあつたかと思うんですが対津波のプールでそのところの記載についてはちょっと欠けていたかもしれないので、対津波のほうでもそれがその中でわかるような
0:09:29	と記載を設けたいと思います。
0:09:34	その復帰について、
0:09:37	ちょっとお待ちください。すいません。
0:09:41	はい、東北電力の大間層でございます。
0:09:44	傍聴席の減衰の設定のにつきましても今ほどの資料のほうに反映させたいというふうに考えておりますけど、考え方としましては、一般的な土木構造物のように、地盤んよと。仕上げ的な
0:10:00	東電ではなく、上部工のですとか地上構造物としての応答特性に対して適切に快適に反映するという意味で一時を算定して減衰のほうに設定してございます。
0:10:16	規制庁フジワラですと、今の説明を臭くわかりますので要は解析の方法だとか或いは着目するものに応じて使い分けをやってるっていう、そういうものがちょっと今、なかなかちょっと補足。所則にちょっとあんまりないもんなんで、じゃあ補足については、
0:10:34	復帰記入いただけたらと思うん思いますじゃそれでお願いできますでしょうか。
0:10:40	東北電力の橋本です。はい。了解いたしましてはこの中でわかるように、2ヶ所を設けるなどして考えたいと思います。以上です。
0:10:51	はい、規制庁浮上のですが、次に進みます。②同じく⑦の資料で、
0:10:57	6-5-1-1-102 ページ。
0:11:02	わかりますね 6-5-1-1-102 ページをお開きください。
0:11:07	ここで例を
0:11:09	当ジョイント要素がMMRと岩盤の境界になんか入っておりまして、通常なんかあんまりなんで使いMMRこのMMRな施設でなくて、確か。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:23	地盤の扱いやってるような気もしないでもないんですけど、要は地盤と岩盤たらなんかあんまりジョイント要素を入れないような
0:11:32	気がして、これは何かジョイント要素を入れる意味って何かあるんでしょうか。
0:11:55	はい、東北電力の橋本です。その中では取材秒間ということで、確かにMMRもチャンバも地盤という整理にさせていただきますけれども、コンクリートと岩盤ということで、
0:12:13	衣装材料間に、基本的には順当入れるということで各構造物とも統一して受けている状況でございます。説明としては以上です。
0:12:25	規制庁フジワラです。趣旨は大体わかりましたらちょっと前しろと結構近接の女川全体としてのその整合性ですか。例えば屋外重要土木構造物側ですねこういった
0:12:42	と類似のMMRと岩盤の境界部って全部ジョイント予想入ってるかという中8ないような気がしたんですね、例えば軽油タンクの下にあるMMR等周辺地盤とか、
0:12:55	要はなんていうんですかね。
0:12:59	あれなんか思想に基づいて何か入れているのかそれとも何か解析した人によって何かこう、
0:13:05	たまたま入っちゃっているのか、そこら辺がちょっと今よく耳にくかったんで、そういった中ジョイント要素、ここは入れる入れないの基準が何かこれも遅れる僕とかでも結構繰り返して言うんですけどちょっと難しそうが見えないっていうところがあって、
0:13:21	なんかこう
0:13:23	なんかこうを屋外土木だけあっちの夏家計委託規則のほうが入れない理由は、要は地中埋設だからとか、或いは何かこちらのほうと何かこう比較的シノ。
0:13:37	ですから、非常に露出してるか何かよくわかんないですけど、何がしか、今私が言ったのはあくまでもなんか例だけであって、何かそういった理由に基づいて手順定数を設置する。
0:13:50	それは何かこう、ジョイント要素設置の方がなんか結構保守的な気もしたんですけど、要は何が保守的ななんかイメージちょっとよく見えないんですね、その辺りの要は保守性或いはその構造の特徴を踏まえた設定の方針という何かもうちょっと何か。
0:14:05	指名することできないかなと。これ屋外土木も踏まえての話なんですけど、いかがでしょうか。
0:14:14	東北電力の橋本です。組合がいいと思うとんついとって思想を決めてどうだと思っていたんですが再度確認した上で、今どこに記載するの。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:29	今統一するとして整理がいいかも含めて検討したいと思います。
0:14:36	それと今苦渋投影と耐津波のほうでそれぞれ必要なところを書いているという ような整理になっていると思います。各場所の適切性も含めてちょっと検討さ せていただきます。
0:14:50	はい、9条ですと、その辺またご検討くださいってエザキですけども、こういっ てますか。
0:14:57	こちら規制庁フジワラですね、若干ちょっとエザキさんの声が今つつちやいいで しょまちいただけますか、これもつかちよつとこちら側のちよつと音声をちよつと うまく調整できるかちよつと確認させ少々お待ちいただけますか。
0:15:25	これ以上です。
0:15:27	聞こえない。
0:15:29	もし今、今何かちよつとよく聞こえるようになりますが、要はちよつと化を前まで ずっと須磨校近づけるということで、ちよつとね口挟むんだけど。
0:15:39	構造形状
0:15:42	だけではなくて、奇形
0:15:45	とか地形によるその施設への影響も踏まえて整理していただくといいかなと思 っています。
0:15:53	それは何故かっていうと、図-8-5-8図で見ると、これ斜面長傾斜傾斜地に 建ってますよね。
0:16:02	そうすると、右側の部分が、
0:16:06	内部いかなない場合がきつくなっちゃう。ちよつと台形になってるMMRですね。
0:16:14	そういうことを考えていただく。
0:16:16	ときに、施設に対して水平性層があったら別にれようが入れ前からあまり関係 ないかな。
0:16:23	もちろんということですね、気がします。
0:16:25	ただ、
0:16:27	他方、こういう斜面上にあった場合には、実際にこのMMRがもう構造に
0:16:37	荷重を与えるだけじゃなくて、
0:16:39	なんて言うんですかね、全体の全体の総せん断変形を抑制する意味もちよつ とあるんだと思うんですよね、そういったことも踏まえて多分これ、
0:16:49	開発きいやられてる方は、
0:16:53	多分、
0:16:54	そういう不連続例も見て例えば右の部分がずれちゃったら、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:59	斜面上の圧力がかかってきたMMRがかたいといえどもかかってきますからその部分を踏まえてこういったモデル化にしてんのかなって読み取れる際するんですよねだから単なる構造自体の
0:17:13	特性だけじゃなくて、その構造自治がどのような環境に取り込まれていて、どのような想定事象が起きてどういうことが一番保存すんとして、想定事象にとってがクリティカルな状況になり得るかということも、
0:17:32	踏まえてちょっと整理していただかないとちょっと何か安易に整理してしまうと。
0:17:37	絶対にそこがないような制度宿題になっちゃうので、そこに関しては注意をして整理していただきたいということだけお伝えします。
0:17:47	ご理解いただきましたでしょうか。
0:17:50	東北電力の橋本です。
0:17:54	今のコメントも踏まえまして、まず、
0:17:58	統一的な基本方針を記載した上で各構造物に行って今日というか考えなければいけないことをございましたらそのことについては各構造物で時熟度といいますかそういうものがありましたら、
0:18:16	昨日もわかるような記載をちょっと考えたいと思います。以上です。
0:18:22	規制庁エザキです。よろしく願います。あともう1点だけ言うと、
0:18:27	協議調整を入れても入れなくても影響ない場合もありますんで。
0:18:33	そういう、そういうことも含めてたまたまつけちゃってる場合もあるけれども、それは設計的には京大っていうものもあると思うんですよねそういったこともちゃんと説明してて、特段差を計算する必要もないのに、モデルをつくり直してもう一度計算するっていうのをちょっと
0:18:51	効率性に問題があると思うん思いますんで、その辺はちょっとですね、考えて
0:19:00	説明を尽くして教えてください。
0:19:04	はい、了解しました考え方がわかるように記載したいと思います。以上です。
0:19:14	はい、規制庁補助ですとかエザキされております。引き続き進みます。その次にと6-5-1-3の所目次をちょっとお開きください。
0:19:28	6-5-1-3の目次です。
0:19:32	今この目次の中ではその1ポツからとその次のページに跨って11ポツまではありまして、それぞれ中一般内容とかこういう周期とか構造評価とか評価結果が地震応答解析で三次元構造解析で耐震評価評価結果とか、
0:19:50	いろいろ項目があるますで、わかりにくいってところがありますので、この6-5-1-3っていうのはフラップゲートそのものの評価っていうのと、あとフラップゲートを間接支持する取水ピットの評価っていうのが多分に大きな二本立て

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:07	あとと思うんですね。何が言いたいかというと例えば目次の2ページ目を見たときに三次元構造解析っていう9ポツ熱があるんですけども、これも時に私なんかフラップゲートが三次元構造解析をやっているのかなと一緒にちょっと思ったんですけど。
0:20:23	中身をよくよくメンバーする当然そんなことはやってないんですね、何が言いたいかというと、排気塔とかでも何か同様の中構造構成になっているものが確かあったかと思うんですね。要は
0:20:38	本体そのものとあとそれを周辺にあるもので、そういった貨物記述できるように何かこう工夫ができないから、記載だけ話なんですけど、ちょっとそういった、ちょっともっとまとめられたらいいなと思いますがいかがでしょう。
0:20:58	はい、東北電力の橋本です。今回この記載について先行サイトの記載も参考にして、まず今回おつて計算結果を改定するの間接支持構造物で悪い。
0:21:13	所7章以降に分けてたんですけど、階層が違ってるところがございまして、どうすればわかる人やすくなるかというのをちょっと検討させていただきたいと思います。以上です。
0:21:29	期生ということじゃないですが、センコーがそういうふうに思ってたんですね、なぜそう平和俳優わかりました。はい。
0:21:35	もし何かできる範囲でできるとはお願いしたいと思います。その次に行きまして、6-5-1-3-19ページをお開きください。
0:21:47	19ページに、
0:21:49	おきましてはこれはちょっと聞きたいのは瀬、
0:21:54	経営深度水平方向の1.3 或いは1.1、これが出し方についてですのでこれっていうのがその下の
0:22:02	応答の加速度を抽出した位置っていうのと、何か。
0:22:06	多分これからもとに出してるんだらうと思うんですけども。
0:22:09	これは、
0:22:11	ちょっと何か具体的にはいくつかのポイントのうちのマックスをとってというのがそれを何か平均ちよつとっていうだとかいうのが今地質記載がなくてこれって、実際どう書いてあるのかちよつと説明いただけますか。
0:22:26	はい。
0:22:26	これ、
0:22:32	はい、東北電力の橋本です。
0:22:38	御説明としては回答しているの抽出位置のマックス最大値を進度に直して持ってきてるんですけどもちよつと具体的にわかりづらいところもあると思いましたので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:55	改善修正したいと思います。以上です。
0:22:59	はい、規制庁浮上ですわかりましたじゃそこをお願いします。次に進みまして、6-5-1-3-21 ページをお開きください。
0:23:10	21 ページですね。
0:23:13	ここで例を
0:23:15	設計用床応答曲線の絵と図が書いていまして、
0:23:20	これってのは、さっき持つさっきもちよつとよう開いてる時の進度は
0:23:26	加速度がちっちゃいですね。
0:23:28	いうふうな御説明かと思うんですね、
0:23:31	ちょっと確認したいのはですね設計用床応答曲線っていうのが、
0:23:37	どのSsにあたるものなのかそれともすべてのSs包絡しているのか、例えば金この間の金曜日にあと竜巻とかの
0:23:46	2 月後なんか全部のスペクトル崩落した図が募ってそれと大分、今回の図が違うなと思ったんで、ここですね、今日聞きたいのは、これがどのSsのものなのか或いは全部包絡しているのかというのをちょっと説明いただけますか。
0:24:04	はい、東北電力ハシモトです。ご回答としてはすべてのSsを暗くしたのになってございます。以上です。
0:24:13	そういうことですか。そしたらちょっとあの中ですべてのSs包絡線なんかどっか記載してございましたつけ、ちょっと私がちよつと見つけられなかったんですけど。
0:24:23	例えば大学のハシモトで記載がちよつと
0:24:28	ウエキにしてなかったようなものでわかるようにさせていただきたいと思えます。以上です。
0:24:34	規制庁フジワラです。そこへと記載のほうをお願いします。
0:24:38	次に行きますと6-5-1-3-28 ページをお開きください。
0:24:50	6-5-1-3-28 ページについてはこれは逆流防止設備いいのこれはRC躯体の中にある支柱の話ですね。
0:25:04	ここ。
0:25:05	ちょっと前回もちよつとチラツとお話しましたが、ここでその中でちよつと他のプラントの内容の中だけが建物になりますが、ちよつと細かくより見させてもらってますので、いろいろ見ている中でやっぱりちよつと非常にシノ構造部。
0:25:21	とか或いは計算のほうがわかりにくい方ですねこれは、
0:25:25	まだ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:27	ちょっとわかりにくいのは今後ちょっと改善というか、或いはもうちょっと補足レベルと中堅いただきたいんですけども、ちょっとそこで代表的なストレージをちょっと今からできるだけ的に申し上げますので。
0:25:38	例えばですね逆流防止設備のトータル金物
0:25:43	だから、いわゆるRCの躯体まで扉からということですけども。
0:25:50	力がどのように流れていって、
0:25:53	どこが部材がそれに関与してるのか、どういうふうに接合というふうになっているのか、こいつを前回米ドル漂流物膀胱のハットリでもちょっとお話をさせていただいたんですけどそれと全く同じですね。
0:26:06	要はどこにどの値から買ってそれがどういうふうにATENAがちょっと非常にやっぱりわかりにくいので、
0:26:15	そこをちょっとやっぱこれもう整理をいただきたいと思います。
0:26:21	特にその 28 ページの一番上の平面図ですか。
0:26:25	で、RC躯体に
0:26:27	セメント気中アンカーが沢山なんか埋め込み 4 回ですか。多分勤退ぞダテって同時に多分見込んでるやつだと思うんですけど、このアンカーの評価っていうのが、要は計算の中で一切なかったんですね。
0:26:41	で、
0:26:43	だから要はなんかいろんな目立つんかがそもそもなんでしょう。いらぬのか、その理由がちょっと見当たりませんでしたので、そういった地下を流れ整理すればもしかしたらいらぬ理由もわかりでしょうし、
0:26:55	うんというところがあります。
0:26:59	さらに言うと、63 ページですか、6-5-1-3-63 ページとか、
0:27:08	を開いていただいて、ここの 63 ページのところできっきの
0:27:14	あとハッチングところ中央支柱ですか。
0:27:17	のところの計算の方法が、
0:27:19	今の点ですけれども、
0:27:21	ここでなんか
0:27:24	63 ページの上にある組織ですか。
0:27:28	視機能
0:27:32	単位面積当たりの荷重算定のプロセスっていうんですかね、このW4 か。
0:27:36	これがちょっと全然ちょっとわかりわからなかったんですねそういった
0:27:42	算定に関するそのプロセスっていうのはちょっとまたきちっと示していただきたい。要はもちょっと今のお話をそうすると逆流防止設備については、ちょっと構造が複雑なので、どういうふうなカラムナグラ作用。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:57	要はハル津波春からRC躯体
0:28:01	その一連の流れの中でどういうふうにかが、その際するかで、
0:28:05	V字目或いは溶接しているとかどこなのかで、それらの評価はどう考えているのか、それに
0:28:12	解析計算に用いた果樹算定プロセスにおいてきちっと示していないところをきちっと示して欲しいというふうな内容になりますが、今の点、いかがでしょうか。
0:28:30	はい、東北電力の橋本です。先週いただいたコメントも含めてですね松わかりやすさの改善とそれから力の流れがわかるようにということを、あと分を評価についてなぜここでいいのか。
0:28:48	相当なものはなぜかないのかというものも含めてちょっとわかりやすくなるように記載を充実させさせたいと思います。以上です。
0:29:01	はい。規制庁フジワラですと、その辺をちょっとお願いします。はい。
0:29:07	特になんか近畿赤色で示してその支柱とレッカーのテンプレートとか溶接してあるんだなあと言うのかなと思うんですけど、要は今わからないのはそこまでそこはちょっと今後説明いただきたいと思います。
0:29:25	その次に行きまして 6-5-1-3-30 ページをお開きください。
0:29:34	06-5-1-3-30 ページ、ここで図が正面図があつてで書面の下に何かこう、
0:29:42	単純バリア等々それに対するLゼロとWのが書いてますので、
0:29:50	これって何か間違ってるかというか添付計算手法合ってるんですけど、補足のほうが多分間違ってるような気がしますので、官庁はあくまでも、この四つある扉の要は一つの扉の紙官庁で多分計算しているような気がしますので、
0:30:07	多分それはそれであってるんですよ。いいです。多分一つのパック扉の紙官庁だけ。
0:30:13	まずそこだけちょっと確認をしてください。
0:30:18	はい。少々お待ちください。
0:30:28	トモク電力のハシモトですすいません添付の9が制度こちらの捕捉率が少し記載が専門性なかったということでございます。申し訳ございません。
0:30:42	はい。規制庁フジワラです。わかりました。ちなみに、
0:30:46	これを
0:30:49	これは今の評価っていうのが一んですかね、結構見つけるのに時間がかかって要は今後こういった計算書というのは、補足でもいいですけど、ちょっといただけるとありがたいなと思ってまして、よろしいでしょうか。
0:31:05	申し訳ございませんでした。改めてチェックして確実なものをお出しするようにしたいと思います。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:14	はい、規制庁浮上ですと、次に行きますと6-5-1-3-31 ページをお開きください。
0:31:21	6-5-1-3-31 これもさっき言ったようにちょっと力の流れがいやわかりづらいので、例えばこの31 ページとヒンジツリーピンで、その次のページはヒンジプレート訴追ヒンジ取付ボルト、その次が、
0:31:41	さっきは野塚途中横形とかにありがとうあたり部下に関してちょっとお話しさせていただきましたけど、今度は話が今度、扉そのものに関する評価についてのヒンジとかですね、これもやっぱり同じように力の流れがどうかかって、
0:31:59	どういうふうにごこの評価を上げての方わかりやすくしてほしいのが1点目です。
0:32:05	もう1点目が、そもそもこれなんて使う機器しかいっぱい書いてなくて、日本語でどこ固定としてどういうふうな単純ばりて評価しとか、そういうふうな否定と記載ぶりがー
0:32:20	こちらなんかヒンジなんか聞いてしまうんですね。前のページまではなかなかちょっといろいろと書いてたんですけど、要は何が言いたかったという時計酸素或いは方策の中で、
0:32:30	何がしかの部分をきちっと定めて、
0:32:33	それを全部の評価部位に反映させていただきたいような、どういった過剰が作用し、
0:32:41	どういうふうモデル化し、
0:32:43	どういうふうな条件で解析する。
0:32:46	とかですね。
0:32:48	その点ちょっときちっと工具を示してやって欲しいという要請とその点いかがでしょうか。
0:32:56	はい、東北電力の橋本です。力の流れがわかるようにということについては統一的に了解いたしました。あと式しかなくて考え方がわからないということも含めて、それぞれの病院によって書き方がバラバラだと余計わかりにくいということだと思いますので、
0:33:16	なるほどとフォーマットというか統一的にしてわかりやすいような記載を考えたいと思います。以上です。
0:33:26	はい、規制庁フジワラです。よろしく申し上げます。その次に行きますと6-5-1-3-35 ページをお開きください。
0:33:35	35 ページにおいてええとこれと渡り部の図化等ありましてその中の平面図をちょっと見ていただきたくて、平面図においてなんてすか。特にトータルの速記側面の方に何かこうちょっと台形状の赤いものがありますので、
0:33:53	この辺りの図っていうのが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:56	30 ページのほうですが、6-5-1-3-30 ページ超えと中央横型のやつとなんか結構そっくりなんなんですけども、そもそもこれってなんか全く同じ形状がちょっといまいちわからず、同じ形状だったら結構なんなんですけども、
0:34:14	以前出雲仲良く構造がわからないという話をちょっと申し上げましたけど、
0:34:18	要は、図が間違っていないですよっていうか聞きたいのはそれだけなんですけど、いかがでしょうか。
0:34:27	はい。ブレンディングのハシモトです。通に間違わないと思うんですが、ちょっと必要な部位だと飛び出して帰ってきてる関係もあるかと思います
0:34:41	うちで高等部力の流れもわかるようにちょっと再考したいと思います。
0:34:48	以上です。規制庁フジワラです。お願いしますと次に進みますと6-5-1-3-39 ページをお開きください。
0:34:57	これ記載だ記載という数だけの話です。一番左下のブラケットの構造モデル図において質問を図の一番左っかわのこの図、これとどこを見ている断面なのかがわかりにくいので、ちょっともうちょっとわかりやすくいただけませんかでしょうか。
0:35:16	はい、東北電力の橋本です。了解いたしました。
0:35:20	あと、
0:35:23	規制庁の三浦です。このまま漂流物防止の防護工の部分なんですけど、
0:35:30	これちょっとディテールがあまりよく理解できないんで。
0:35:35	もしもよろしければちょっと詳細を今説明していただけますか、この39ページから47ページまでちょっとあるところですね。
0:35:49	はい。
0:35:51	はい、東北電力の橋本です。すいませんなかなかちょっと都合、
0:35:57	見直さないとおわかりやすく説明先日のコメントも踏まえまして少し鳥瞰図とです。あと、本日丸文選手のコメントを踏まえて力の中でわかるようなちょっとⅡを加えさせていただいて、改めて説明させていただいてもよろしいでしょうか。
0:36:17	規制庁の三浦です。わかりました。それで結構ですが、例えばちょっと4今わかる範囲で教えてください41ページ。
0:36:27	見ますよね。で、
0:36:29	もともとブラケットエンドプレートっていうのはこれはもう結ばれてるんですか。
0:36:43	入って東北電力の色とリスク云々とブラケットは直接損する点ではなくって、合間に詰め切れということで、
0:36:54	そのトップグループからなる津波があるんですけども、こちらを介してブラケット等繋がってるような形になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:03	このつなぎ材のボルト等をつなぎプレートがありますよね。これは今例えば図の5-5-18で、下の図を見ると、ブラケットがあって、そこからボルトで繋ぎプレートが低速そこから先ってこれ
0:37:21	何かこうずっと繋がってるんですか。右側のこの図から見て右側のエンドっていうのはどういうふうになってるんですが、これ。
0:37:33	移動。
0:37:38	この図から、例えばですね。当日の5-6-5-1-3-43ページの右の上の通報いますよね。
0:37:49	そうすると、ブラケットのアンカーボルト断面図を見るブラックって何かボルトがあって、その上に、エンドプレートがあって、側溝に
0:38:01	さっきのつなぎバネのプレート等、
0:38:05	あとボルトがあってそれはエンドプレートの上の方まで行ってますよね。
0:38:13	そうじゃないんですか。はい。特に多くのリスクを常に全ついても部分と2号までは行ってなくて、
0:38:30	三つ。
0:38:32	1-3-43ページの15号に10の左側の図で見させていただきますと、つなぎ材っていうの書いてなくて恐縮なんですけどブロック決定等の防護レベルの間に、
0:38:46	それを1000黒い少し黒くなっている線の部分があるんですけど、ここの部分になっている繋がってって、今、いろいろな形になっております。すいません。ちょっとわかりづらくて申し訳ございません。
0:38:59	すみませんそうだとするつなぎばりを指示してるのはアークで防護バリューを指示してるのはどこで支持してるんですか。
0:39:14	エンドプレート等コンクリートっていうのは繋がってないですよ。
0:39:18	コンクリートから佐藤店。そうすると、Cバリューを指示してるのところでCされてるんですけど。
0:39:27	やはりつなぎ目1アベと決めると含めてつなぎづらい。
0:39:32	かと、あとブラケット
0:39:36	指示している形になりますブラケット等の部分で、その分が計で1.0指示してるということでは、構造物として成り立たないですよ。
0:39:51	基本であれば拠点ですからこの津波PRAすべて
0:39:59	すみませんちょっと今の御発言がちょっとよく聞き取れませんshallもう一度お願いしてもよろしい条線、
0:40:07	ブラケットと暴行防護バリが来繋がってるわけですねそれをつなげているのは、つなぎばりなんですか、つなぎ材なんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:17	はいその通りにして、そうするとそのつなぎ材の部分から防護がDとの期間的ワード伸びてるんですか。
0:40:34	あと、
0:40:36	はい。
0:40:38	はい。特に向こうにあるというところで反対側の壁に
0:40:45	同じような構造になっているので、単純割りのような指示、
0:40:50	お金の方で用いなく単純ばりのような指示になります。反対の方が出てるのは、つなぎばりの海側の部分にも同じようなつなぎ材はあるってことなんですか。
0:41:10	特任報いる提示する意味で、
0:41:15	今日は
0:41:17	次に、
0:41:20	海側には稟議の津波全容手前ない点をお願いしておりました。
0:41:27	内ですはい規制庁の三浦です。等というようなことが全然わからないので、先ほどちょっと橋本さんが鳥瞰図等々おっしゃいましたが、こういう繋がりがさっきフジワラが出てたように、
0:41:44	こういう力の流れでどういうふうなディテールをマクロとしてどういうふうなcause力の概念をとらえて、こういうディテールを取ってるって、ちょっと詳細に次回で結構なので、説明していただけますでしょうか。これどうしてできなかったです。
0:42:03	はい、6年6月予定者の今の皆さんがおっしゃったような内容は理解いたしましたので、先ほどは深部からの通りでして3人間的に鳥瞰図で全体の構造を示したようにあと必要に応じて按分改革運用分解して、
0:42:21	スターの見せたりするなどして構造掴んで使うというふうになってるかっていうのを一つ一つ
0:42:27	実施して御説明するように準備を進めていきたいと思っております。申し訳ないですがちょっとわかるかもしれませんがお願ひします総勢オーダーがわからないところ、計算の中身がよく理解できなくなってしまうので、すみませんがよろしくお願ひします。
0:42:43	以上です。
0:42:47	また聞いて浮上ですと、ついでにちょっと私も今、今話を聞いてわからなかったのかなかったとこ言います。今後、工認説明いただければと思うんですけど、今の43ページでちょっとここがいいんですけども、エンドプレートってあるじゃないですかで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:04	エンドプレートが実際にRC躯体とどういふふうに接しているのか要はなんてすか一体施工時に型枠がわりにエンドプレートを使っているのか、それとも、エンドプレートが何かアンカーで固定し得るのか、或いは、
0:43:19	エンドプレートそのものは固定しているところがブラケットしかないのか、或いはなんですけど、エンドプレートとその場合はどこに接しているかがいまいちわかりづらいんですね。接しているという条件と固定してるとって条件は多分ちよつと違うと思うんですよ。
0:43:36	何となくこうず見るといふなんか接している方は配りに使っているだけの雰囲気もちよつとあって、要はどういふふうな施工しでもってこれを作るかっもしかしたらその説明の際にあると中よりいいわかりやすいのかもしれないなと思いますので、
0:43:51	その辺、また今後整理いただけませんか。
0:44:00	はい、東北電力のハシモトと固定条件としてわかるように記載のほうを考えたと思います。以上です。
0:44:12	規制庁のエザキですけど、いいですか。
0:44:17	そうですね。
0:44:19	次へとして期待しているのはちよつと声が若干ちよつと小さいようで大変恐縮です。
0:44:31	ですから、こいふますか。
0:44:33	25 機関にはスマートフォンに表示される続きた手順に沿ってですけど、向けつつご発言いただけますか。すいません。
0:44:46	今聞こえます。ありがとうございます。ちよつとマイクをつけたんですけども、聞こえにくいにてじかに話します。
0:44:52	えつとですね、設計として、期待している部材は何ですかということをもつと明確にしないとけいけないですし、
0:45:02	佐藤。
0:45:03	そう期待している役割は何ですかっいふのが明確になっていて、それに
0:45:09	実態アズイズとして力としてはどういふ力の伝達機構があるのかということをちよつと明確にしないと、ちよつと今の話では
0:45:19	理解できない部分が多いと思うんで、部材が多いんですよこれね、それをもつと少しですね、噴火して説明していただいたほうがいいんだと思います。以上です。
0:45:33	はい。東北電力の橋本です。
0:45:37	そういつたことがわかるように行動して記載を改めたいと思います。以上です。
0:45:46	はい、きちつと風潮です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:49	次に行きます。6-5-1-3-18 ページちょっと
0:45:55	戻りますけども、18 ページですね。
0:45:57	ここでその許容限界がいろいろと整理されているんですけども、ちょっと私座屈とかいろいろとちゃんとやってる方が一応された見てまして、この逆流防止設備の漂流物暴行について。
0:46:13	座屈っていうのは何かあまり記載がちょっと見えなかったんですけど、これ何か座屈って何か評価は何かやっているのか、それとも、評価フローなりで何か構造的にどうなのかっていうのがちょっといまいわからなかったの、ソースも今どんなこの成果をちょっと今よくわからない状況ですので、
0:46:29	また今後の説明に合わせてそういった座屈の
0:46:32	有無というのは御説明いただけたらと思うんですが、よろしいでしょうか。
0:46:38	はい、東北電力の橋本です。了解いたしました。
0:46:45	規制庁フジワラです。6-5-1-3-41 ページをお開きください。
0:46:51	6-5-1-3-41 ページこれも先ほどの議論が挙げて話が出ました、つなぎ材ボルト等つなぎ材プレートに関しましてこれ耐震の補足説明資料と何かこの実施等、記載があったんですけども、強度のほう土曜漂流物自体がぶつかるときの評価っていうときに、
0:47:10	ちょっと何か見当たりませんでした。何か事が強度計算で示さない理由っていうのが結論的には多分あの構造がよくわかんないからよくわからないというのがあるんですけど、もし何か今説明できることだったらとんでも島説明と難しいとはまた次回構造とあわせて説明いただきたいんですけど、いかがでしょうか。
0:47:38	国民力入れて3の詳細につきましてこれ部会のヒアリングを構造材の設計御説明例えば見分けるのご説明させていただきたいと思っておりますが、今回見せ、先週経産省の設定強度計算書に移って枚目はボルトとか、
0:47:55	設計はブラケット統合校がきつと離れる方向引張方向については厳しくなると想定して、
0:48:05	引抜きボルトの引っ張りアベによる照査を追加してございますので、津波今日計算書によっては、
0:48:12	とめの高等がロケット湾口恐れるような評価ミッションなのでそういったところを省略してんですが、詳細はこのように記載させていただきます。
0:48:25	以上です。
0:48:26	はい、規制庁フジワラです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:30	今の今後まだ耐震と津波について荷重の伝達をどう考えていっていかってというのは、また整理岩中の今の議論耐震に関するものですけど、津波というしかも漂流物という観点での力伝達をきちっと
0:48:46	5 整理くださいと、多分今のエンドプレートとブラケットがぶつかるからそこで荷重伝達するからいいでしょっていう多分そういう話なんですよねおそらく。
0:49:10	東北電力の橋本です。圧縮側になるという趣旨のお答えさせていただきましたけれども、ちょっともう少しわかれば未整理したいと思います以上です。
0:49:21	規制庁の三浦ですハシモトさんともう 1 個教えてくださいルート 6-5-1-3 も 38 ページ。
0:49:28	なんです、これ。
0:49:30	僕ばに対して水平方向と鉛直方向別々に照査されてますよね、この実施。
0:49:37	鉛直方向水平方向の地震の同時性との考慮されたチェックはされていないんでしょうか。
0:49:59	本部の橋本です。ちょっとここを直接してないので、漏えい等の考え方も含めて
0:50:09	まず公務照査してるかちょっとわかるように記載をしたいと思います。以上です。規制庁の三浦です。水用こうで暴力剛性おることチェックするところはいいんですけど、それとは全然別ですよ鉛直水平の
0:50:24	地震時を同時に考えるか考えないかって話は、その辺を含めてちょっと断面検定方法について、ちょっとそのやり方を、妥当性を説明していただきたいんですけどいかがでしょうか。
0:50:40	はい、Mといたしました。
0:50:45	はい。
0:50:46	規制庁フジワラです。次に行きますと 6-5-1-3 の 109 ページをお開きください。
0:50:55	6 号の 1-3 の 109 ページですね。
0:51:01	109 ページ、これ従前から申し上げてるような土木構造物が指示する。分野ですからそのものについてのばらつきの評価っていうのは、要は水平方向の反転のケースっていうのを、
0:51:16	要は丸印としてやらな基本ケース丸印として評価しないでいいですか。
0:51:23	っていうの最近では何か参画地主が増えたりしてるんですけども、これについてもちょっと同様に今後整理いただきたいんですが、いかがでしょうか。
0:51:45	はい、東北電力のハシモトにする考え方をわかるように記載したいと思います。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:53	きちつとフジワラですねと考え方の整理じゃなくてごめんサイトウ私の説明が不足しました。
0:51:59	ほかの土木の施設においてええと機器の評価に用いるばらつきケースについては、土木側の評価は 100-8 と同様の解析ケースが必要ではないかというお話が言っておりましたので、それ。
0:52:16	と全く同じ問題学校で出ておりますので、それは記載だけじゃなくて
0:52:21	今のこの数字を用いることの係数の妥当であるかっていうのをちょっと
0:52:27	御説明をお願いしたいんですけど、よろしいでしょうか。
0:52:31	はい、東北電力のハンモトです言葉が足りなくて申し訳ございませんでした。共通の問題ということは認識しておりますとちょっとそちらの考え方と整合をとった形でお答えをさせていただきたいと思います。以上です。
0:52:47	はい規制庁布田です。よろしくお願ひします。次に行きますと 6-5-1-3 の 149 ページをお開きください。
0:52:58	6-5-1-3 の 149 ページは、これは作用荷重の分布図という項目の箇所で作用荷重が分布してるといふふうに戻しますけど、これ何か。
0:53:15	直応力だとか剪断応力ちょっと応力でつつ評価されて、ちょっと、そもそもこれが何を果樹荷重として何を出そうとしてるのかちょっといまいよくわからなかったのでもそれ説明いただきたいのでもしかしてこれっていうのは 6-5-1-3 の 173 ページですか。
0:53:34	この 173 ページで示しているようなドアツーをここで表そうとしていらっしゃる方がちょっといまいよくわからなくて、
0:53:44	ちょっと 149 ページにやってるの予定をちょっと説明いただきたいと思います。
0:53:59	逐一
0:54:01	組み込まれてですね、処分場の 3 号炉おっしゃった通り、3 ページですとか 3 現行解析にモデル化する荷重の分布図を記載しているのですけれども、その 3 人弁から三次元のつなぎ
0:54:19	そういう部分が記載が不十分でありますので、その点を記載をしっかりとるように 1 人と思ひます以上です。
0:54:30	はい規制庁藤野です。やっぱドアツーってことですね、ちょっとそこをちょっと作用荷重と言っただけでは考え方ですから、要はこういった動圧を三次元で消化するのに、この二次元モデルからこういったものとアウトプットを出してそれを荷重に持ってきてるの流れをちょっと今後、
0:54:50	整理いただきたいと思う。いいますが、よろしいんでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:56	はい、東北電力の橋本です。了解いたしましたのでちょっと多くう点踏まえてお伺いしたいのはこの 149 ページの右のほうで何か底盤の中、真ん中あたりで何か直応力が進む。
0:55:12	ナグラまで結構出ているのが、スギハラせん断応力でも競馬のそこだけの結果とこう出てるのがありまして、これは筒読み方がちょっとごめんなさい、私が全然理解できなくて、これは、
0:55:23	どこをどういうふうに表示しているのかちょっと教えて説明いただけますか。
0:55:48	国民によるとすると 1 についても工場のところにも詳細を記載するにしたいと思いますが、このピットの定番がコンクリートのみ少し埋め込まれている形になっておりまして、
0:56:06	村民のあの反力とか記載する力を取り出してきたものになります。
0:56:14	以上です。
0:56:18	規制庁フジワラです何となくイメージ的にはその二次元で
0:56:23	1 本のフレームとしてモデル化した部材、
0:56:27	の反力をここで書いてあるような中でイメージですかね、要は実際のテーマはずっとよりも何かクレームの中心からウエキ競馬の上限ぐらいの
0:56:39	えっと荷重とそういう理解でいいですか。
0:56:43	電力イワダテですよと、ちょっとしこの確率の御説明のための資料ではないんですが、この次 6-1-3 の 134 ページ。
0:56:56	この絵と図 8-5-7 をお願いいたします。
0:57:02	ごめんなさい、もうオオミヤ掲示するちょっと一つ一つできるんですか、それから 1-3 号 1001000 円なります。大変失礼いたしました。
0:57:16	はい。この 6513-134 開きました。
0:57:21	はい。
0:57:22	といいますこちら人数発展。
0:57:24	検討こちら準定するのは一応審査は全然ないんですけれども、これに
0:57:31	躯体の右下のところちょっとジョイント要素が
0:57:35	底盤から少し職務に当たっているところがあって、このところに力を許容してきたものが先ほどの
0:57:45	179 ページ、149。
0:57:49	ページに記載しているものになりますとちょっと見込んだところのところを記載したものであります。以上です。
0:57:58	時実情です。今の説明で理解してください。なるほど。
0:58:04	山本なんか塚なんかこのページなんか先ほど何かポンチ絵みたいなやつがあるとちょっとわかりやすかったかもしれないですね。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:13	また今後やってまた記載の内容についてちょっとまた中わかりやすい箇所をお願いします。
0:58:20	じゃあ、
0:58:23	じゃあ次に進みます。
0:58:26	次 6-5-1-3 の 169 ページをお開きください。
0:58:34	169 ページにおけるこれはあ三次元の解析モデルですか。
0:58:41	について
0:58:43	確認したいのが、堤防のですね、縦断方向から作用する面外の増厚あいうえお地震応答解析で、要は面外方向ですかね、要は、
0:58:57	警防の進む中、一番てっぺんからの荷重というのが出てくるのはわかりましたので、その直交する方向からの動圧ってどういうふうにいらいしゃるかちょっといまいちよく、
0:59:08	記載がなくてこれで何か考えはどういうふうに行っているのかをちょっと説明いただけますか。
0:59:30	はい、東北電力の橋本です。ここでの照査においては、
0:59:38	一方向くらいの荷重としての照査をしております方向へ等、
0:59:45	こちらでこれのところに直接かかったとか町にすると 2 方向の計算書に言いますよというような整備になってございます。以上です。
0:59:59	はい、規制庁浮上ですが、そういうことですね、をとりますと津波荷重を一応工数しか書けないちゅうなんか。
1:00:07	慣性力、或いは地震動でも結構ですけどそんなこと書いてございましたでしょうか。
1:00:23	でも、
1:00:29	ただ、
1:00:31	東北電力の橋本です。
1:00:36	100 ページに断面とかを書いているんですけどもその荷重のかけ方としてこうしますっていうのが少しわかりにくいような気がしますので最初の条件のほうでもう少し確認。
1:00:53	架空に改めたいと思います。以上ですはい規制庁布田です。わかりました。なんか、例えば何かどっかの防潮ウエキ方から何か 1.0×0.4 とかいうのを建築ネタそういうのを使ったりしたんで。
1:01:09	もしかしたら類似の京都要はこの計算すると。
1:01:14	そういった評価で、じゃああと水平 2 方向を見ればあとはいいいんですねというふうに予測を

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:19	私らずに済むん中度の計算それ何をやってっていうのはわかるようにとリンクとかがちゃんとあればいいなと思うんですねそういった趣旨を踏まえて今後記載を検討いただきたいと思いますのですがよろしいでしょうか。
1:01:34	はい。当組合のハシモトで課長のかけ方の整備とあわせてですね報告についてはということもこそ国がちゃんとわかるように記載をしたいと思います。以上です。
1:01:47	規制庁藤本です。次に行きます。登録の 5-1-3 の 171 ページをお開きください。
1:01:56	171 ページ、これは仲間で海水ポンプ室の話ときにもなんかをもう同じ話があったと思うんですけども、要は、
1:02:06	常時荷重等の解析モデルから出しているかとか或いはその差分となる地震荷重は何と何ですかとか、要はの海水ポンプ言いたいのは、海水ポンプ室と何か同じような解析写すしてるだからちょっと違うかもしんですけどよ。
1:02:21	もしそういった荷重の面で中 2 点のとこ発達合わせていただきたいなと思っておるんですけど、いかがでしょうか。
1:02:38	東北電力のハシモトでそれ等、
1:02:43	今コメントにつきまして
1:02:48	承知しても、解析んなら、
1:02:52	そのように算定するかがちょっとわかり君っと思う趣旨をさせるとすいません、ちょっとちょっと整ってないかもしれないんですが、規制庁フジワラです。そうですねとする
1:03:08	多分三次元構造解析はまず常時の荷重をなにがしかの方法でまず 1 回当たりますので、そのあと地震時の荷重っていうのは先ほどの二次元の地震応答解析ですか。そっからその慣性力とか、動圧とか水圧を
1:03:26	これは、
1:03:29	漸増再活動ですかね、もう一遍に欠けるんですか、要は、
1:03:33	二次元先ほど二次元のやつは全部常時も自信も全部同じの決定させて解析をやってるって多分あんまり
1:03:41	関係ないんですかね、これもちょっと私がちょっと理解不足かもしれませんが。今のだからこれ線形解析で全部やっていると多分イダないんでしょうけど、エザキですからいいですか。多分これもともと、
1:03:54	多分、FLIPなりフィードアップしても多分常時応力をやって、それと応力二次元それを
1:04:04	引き継ぐ形で、地震応答解析をやって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:07	いわゆる常時特に新規の剛性の能力を伸ばすとして出して、それを採用させているんだと思います。それに間違いありませんか。
1:04:22	こちら東北電力のハシモトです有効応力解析にフリップを使っていますのでそのような、今エザキさんにおっしゃっていただいたような計算の仕方になります。以上です。規制庁の三浦です。ちょっと今の御説明なんです、私の理解は、
1:04:40	二次元の動的解析をやるときに、常時荷重も考慮して地震応答解析をやる。
1:04:47	それから出てきた地震力っていうのを三次元の戻りに入れるんだけど、三次元の構造解析モードに入れるときは常時荷重 5 もう再びれる。
1:04:58	そして、応力照査をするっていう理解をしてるんですがそれ正しいですか。
1:05:08	東北電力の橋本です。ちょっと
1:05:13	そうだったと思うんですが確認して改めて整理させていただけないでしょうか。規制庁によります改正ポンプすんときも同じ話やっぱり出てましたので、多分同じやり方をされてると思いますんで整理してもう一度教えていただけますでしょうかよろしくお願いします。
1:05:30	はい、東北電力ハシモトです起債条文わかるようにして浅部させていただきたいと思います。以上です。
1:05:39	規制庁のエザキです。ちょっとですね、今の話。
1:05:44	その観点とちょっと違うんですが、同じところになってくるんで、ちょっとお話しさせていただき、確認していきたいんですけど。
1:05:52	これって
1:05:55	ページを開いていただくことも結構ですけど、6-5-1-1-3、137 ページも同様なことが書いてあるんですけど。
1:06:03	いわゆるいわゆる調査事業の選定の考え方。
1:06:08	ていうのは、
1:06:11	海水ポンプ室と同じ考え方でしたっけ。
1:06:16	それをまず確認したいんですけど、この三つの区分ⅠからⅢと一緒にですか。
1:06:21	はい、東北電力のハシモトです同じ考えに基づいて実施しております。以上です。わかりました。それで何かちょっと
1:06:31	話なんです、
1:06:33	基本的には 10 億から 1 サンプルの考え方って、
1:06:38	全体の操船単体変形が最大となる時刻を選んでは。
1:06:42	ということに結論的にはなっちゃうと思うんですね。
1:06:45	許可では多分、
1:06:48	腹部のシンチの動圧が大きい場合ってないんですかっていうことで、
1:06:54	例えば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:56	そう、地震時の動圧の部分ですよ。分割で全時刻、最大のものと比較してそんなに大きな差異はないというふうな確認はされていないんでしょうかっていうのが2点目です。
1:07:16	東北電力のハシモトですこの逆に防止設備の場合、対面がセメント改良毎になっていますので極端な偏った降圧というふうにはなってないと思いますし、
1:07:31	確認していたと思いますけれども明示していないのでそれで運用にしたいと思います。以上です。
1:07:40	わかりました。基本的にチェックで多分そんなに差異はないかなと思っているイトウの局部的に
1:07:48	ほとんどこの形だと感知レバーに近いんで、あまり局部的な応力で
1:07:55	海水ポンプ常に
1:07:56	何かに比べれば、そういう可能性は非常に低いと思いますがそれはちょっと表現証拠で見たいというのが今の話です。
1:08:06	それで、指定いただけるってということでお願いします。あとですね、
1:08:13	全体にこの事業の選定のプロセスが非常にわかりにくい。
1:08:19	もうちょっとあるんですよっていうのは一応言葉では照査値、いわゆる安全余裕が小さいところ時刻を選んできますっていう話があって、
1:08:28	うんですけど、実際にはどの時刻を選んだのかということを見ていくと大体がほとんど
1:08:35	10億13。
1:08:37	そんな差がないっていうのは、
1:08:40	60億の発生時刻はですね、ほとんど変わらないんですよ。変わっても、1ステップ、
1:08:47	内心二期20ステップ
1:08:49	ぐらいの違いしかないというのが出てはいるんですけども。
1:08:53	一体として、どのケースを最終的に選んでいるとかっていうのはちょっとわかりにくいと。それで、照査値を持って比較したという形になっているんですけど、多分ですね。そう。
1:09:05	教育したもっていうのは多分基本ケースだけであって、
1:09:09	するばらつきのケースとか別に見なくてもいいとは思いますが、そうした経緯がプロセスがちょっと
1:09:16	読み取れないんですよ。
1:09:18	この辺でもう少し詳細に説明はできないんでしょうか。
1:09:27	はい。東北電力の橋本です。自国選定のプロセスがちょっと具体的にわかりにくいということとケースでの

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:40	この形成ダブルことがいいということでの考え方も含めて、ばらつきの係数ではなくて選んでということも含めて、ちょっと整理させていただきたいと思います。
1:09:53	以上です。
1:09:57	エザキです。よろしくお願いします。
1:10:09	規制庁フジワラです。次の確認に移りますと6-5-1-3の172ページをお開きください。
1:10:19	これを172ページの真ん中に
1:10:23	慣性力の概念図うちゅうのがあります、この図案意図する目的がちょっとまいちよくわかりませんでした。
1:10:32	真ん中にある慣性力の概念図特に黒丸で何か矢印がいろいろ入ってるんですけど、この黒丸が何か理由があるのでしょうか。
1:10:41	それとも何か例示で示してるだけなんでしょうか。
1:10:50	一つお待ちください。
1:11:41	東北電力の橋本ですすみませんを改めて整理した上で回答させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。
1:11:49	はい、規制庁浮上です。説明いただきがそうですねまた整理いただくのといわき市へのは慣性力っていうのはどこの値を使ってるんですか。さっき機器の評価のところ、このポイントのマックスを使いますっていう話があったんで、多分今回はmaxを使って、
1:12:05	照屋多摩※接するメッシュの要素のうちのマックスを多分使ってるんだらうなと思うんですねもしかしたらこの真ん中の辺りを使っているんだらうかとはその辺がちょっとよくわかんなかったんで、その辺りも説明今後いただけますでしょうか。
1:12:21	はい、どの点を持ってきているかということを含めてわかるように記載したいと思います。以上です。記載した上で説明させていただきます以上です。
1:12:31	はい。規制庁フジワラです。もしマックスを使ってないときはそういうのなんでそれでいいのかというのあわせて説明いただけますでしょうか。
1:12:42	はい考え方も含めて統制にさせて制にして御説明します。以上です。
1:12:49	はい。規制庁浮上ですと、次に行きまして173ページと6-5-1-3の173ページ、これさっきも話しました概念図動圧の概念図ですけども、ちょっとこの記載だけかもしれないんですけど、この下のほうの図の右側のほうですか。
1:13:06	地震時増分炉圧っていうのが

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:10	取水ピットの中右側に集水ピットのでっぺんから3まで一様にかかっているんですけども、その上のほうの図を見ると何か要は岩盤通すと置換コンクリートと接するところで大分ちっちゃいので、
1:13:28	今回拡散の稼働圧があったんですよ。単純に水がおかしいだけなのかそれとも何か意図があってこの図の不等配置としているのかをちょっとわからなかった事実を説明いただけますか。
1:13:43	東北電力の橋本です。ちょっと一般的な概念としてだけ書いてしまって頭脳実際の形状と合っていなかったところがあってわかりにくいので、ここはちょっと改めさせていただきたいと思います。以上です。
1:13:58	はい、規制庁浮上です。わかりました。
1:14:01	ちなみにですね添付計算書にこういった中で同圧関係の話なんかあんまりなかったような気がしたんで、けんぽ計算書委員
1:14:09	何を示すかというのは、そこら辺って何かもうちょっとカッター整理いただいたほうが良いような気がしましたが、いかがでしょうか。
1:14:37	東北電力の橋本です。
1:14:42	添付の後任に少なくとも考え方はわかるように記載しなければいけないと思いますので添付のほうの記載についても見直しを考えたいと思います以上です。
1:14:55	はい規制庁藤野です。次に行きますと6-5-1-4-11 ページをお開きください。
1:15:05	6-5-1-4-11 ページこれは逆流防止設備、北側の強度のほうの話に移ります。
1:15:13	協力の場合にですね。フラップゲート等、
1:15:18	この防潮できたがんとかっていうのはすごい大きなボックスカルバートを四つの区画に分けてそれぞれフラップゲートでこう閉じるというふうな構造になりますので、
1:15:31	というその検討を11ページの右、右下のですか、どのように、いろいろあるらしい躯体の真ん中に仲間必要横縦報告に入れて、
1:15:43	横方向の必置っていうのは何かちょっと飛び出していると辺りのところに今ある構造であるっていうのはわかりましたので。
1:15:49	一方で、ちょっと気にしている規制とか、まあまあ大した影響はないと思うんですけども、そもそもその開発とか、この辺りで使うのRCCの開口に当たったときに、その、例えば、
1:16:05	中央支柱とか、或いは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:07	よく一応横メタクラというのがたわんでなんかこう水密性が何か損なわれることはないのかと、多分何か今の地中とかがすごい何かんですかねボックスカルバートの延長上に長いので、
1:16:23	かなりの剛性を持つてると思うんですけど。
1:16:25	多分そういう水密性が失われることですから、水、はあとによって受けるたわみによる密着が損なわれることは多分ないと思うんですけど、ただそれを何か設計と品川何となく考慮しているような気がしたんですね、その辺と何か考慮されてるのかっていうのちょっと
1:16:42	御説明いただけませんか。
1:16:52	やはり東北電力の橋本です。オセアニアの剛性が高いのでたわみが問題になるような設計にはしてないんですけどもちょっとそれを具体的にわかるようには今記載にしていなかったと思いますので、
1:17:08	現状の記載も再度確認した上でタームに裕度止水性への影響という観点で
1:17:19	どう評価しているのかと考えているのかということわかるように記載したいと思います。以上です。
1:17:25	はい規制庁藤井です。
1:17:27	はい、じゃあそこはちょっとお願いします多分なんか逆流防止設備を何かそういった設計上の配慮が何かいろいろあるような気がしたんで。はい、ぜひそこをちょっと説明くださいじゃその次いきます。
1:17:38	ちょっと6-5-1-4-14 ページをお開きください。
1:17:43	06-5-1-4-14 ページこれね一番下にその遡上津波荷重つちゅうのがありまして、310 という人下端での初っていうのをちょっと
1:17:54	なんか仕方がちょっとわかりにくいでしたらこれお願いしたいのですね。ええと、要はここで書いてあるその津波の水位とか地盤高とか期待下端の標高とかのまず、
1:18:10	堤防横断図みたいな形で示していただいて、それらのスキームとAsano条件に対して、ハウスの式がこれこれこうであってっていうで結果的にこの310がこういった形で出てきました、そういった仮定をちょっと
1:18:27	すみません、或いはちゃんと図を示した上で計算の過程を明らかにして欲しいと。
1:18:34	要はなるほど、特に北伊方の標高なんて結構いろんな増産したんですけど全然見当たらなかったんですね、ビジネスマナーきちっとカトウとプロセスをちゃんと
1:18:48	記載いただけませんか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:52	東北電力のハシモトですすいませんお1人の方については相当率のほうに記載がなくて、下のところに記載する必要が生じたんですけどもそれぞれの高さの
1:19:05	うんというか高さがわかるような図面に、それから⑤の詰めも合わせですが、あと計算過程がわかる。
1:19:13	そのプロセスがわかるような記載をちょっと追記させていただきたいと思います。以上です。
1:19:21	柱状ですお願いしますとその次に行きますと6-5-1-4-42 ページをお開きください。
1:19:29	42 ページで同水圧の 150kN/体面積当たりちゃってですね、これもさっきの算出過程がわからんですよと一緒になんですけど、150 っていうのはどうやってもちょっと私、どうやってらっしゃるか見当たらなかったのもこれでもしどっか会社はちょっとそこを教えて欲しいんですけど。
1:19:48	もしかしてなかったらちゃんと書いていただけたらいいと思うんですけどかとともに、いかがでしょうか。
1:19:59	はい。
1:20:00	やはり東北電力の橋本です。この動水圧については時限解析で海水を期待を外でやって地震動出したときに発生する水圧から出してるんですけどもそういうものが
1:20:18	ちょっと明示されている範囲形なので、すいませんこの改めさせてわかる海へと記載を修正したいと思います。以上です。
1:20:31	規制庁フジワラです。あなたはここに書いてないような解析を別途やって出てきたと。
1:20:38	という御説明ですかね、おそらく今後すみません
1:20:44	それ新人につきましては地震時等の予定が不可能海水よそ入れてるんですけども、そういう違いがあるんですけどもそっから持ってきてるようなことでその辺の
1:20:59	どうもちょっと書いていたと思うんですが少しわかりにくいということですのでを改めて整理させていただきたいと思いますすいませんです以上です。
1:21:11	キクチフジワラですが、もうサイトの二次元の解析以上で出てきてくださいということですね、そういうことですね、じゃあそこはちょっとまだ記載が不足してたとしてください。
1:21:22	その次に行きまして 6-5-1-4-52 ページをお開きください。
1:21:28	52 ページこれも根拠の話の話ですね、これ真ん中のほうでその津波とか余震荷重とかって。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:36	津波荷重 460 っていうのがあるんですけども、これがどっから出てくるのかちょっとわかりにくいんですね、で保管所図中に多様な数字もあつたりしますが、そもそも記号自体が何か。
1:21:51	この計算書の中で整合とれてないんですね。
1:21:56	特にそれから 42 ページのほうだとなんか
1:22:00	何か 480 中 460 立 20 で 480 の PR になってるんですけども。
1:22:06	52 ページに行くと何か P 湾が 460 になっておりまして、何か、要は何が言いたいかっていうと、オノの数字の根拠は明確にするとともに、同じ数字を使ってるんであれば同じ記号
1:22:19	とかでちゃんと識別をしていただいて、
1:22:22	今これからが重要ですけど。
1:22:26	いろんな評価をここでやっておられるんですけども、全体的にこう統一感がないのでちゃんと統一した記載を図ってわかりやすさを向上させて欲しいんですけど、そのあと 1 個 1 個ずつ私追いかけていくときこうだったんで、以下をこの点いかがでしょうか。
1:22:45	はい、東北電力ハシモトです希望との混在については大変申し訳ございません。改めて整理させていただきたいと思います。以上です。
1:22:57	はい。規制庁フジワラですとお願いしまして私の方の最後の 1. が 6-5-1-4-66 をお聞きください。
1:23:08	6-5-1-4-66、これはですね漂流物防護工に衝突荷重が作用する時の
1:23:16	その防護ばりそのものの評価のやつですね、これが、
1:23:20	わかりにくかったんですけどもイトウ中にかけてかかっていうと、
1:23:26	と衝突荷重 2000kN っていうような漁船が一そうなんですけども、そもそもこう 2000kN をたくさんへと 65 ページにその防護ばりの
1:23:37	がなかった委員長報告も沢山ですけども。
1:23:41	1 本だけに欠けているのかそれとも複数本に分割しているが、多分何か一方タイにかけてそうな気がするんですけどもそもそもその根底の考え方がさっぱり理解できませんでした。ですので、
1:23:53	どこの梁を対象に、保守的にどういうふうには荷重をかけているのか、そういうようなきちとず一度明示していただきたいんですね。
1:24:03	その点まずいかがでしょうか。
1:24:11	はい。
1:24:12	いろいろとボーリングのハシモトです。
1:24:17	次に、
1:24:18	工程ですね、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:21	ちょっと65ページんつも使いながら
1:24:26	荷重のかけかたなはつりわかりのように、系統修正させていただきます。以上です。
1:24:34	はい、規制庁苦情ですとそれはお願いしまして同じこの漂流物暴行については、何か単位というところの
1:24:43	真ん中にある水平方向のMMAXとかの出し方ですか。
1:24:47	これが何かどうもなんか単位面積当たりのなんかこう
1:24:52	力を
1:24:53	かけてるような感じがあって、
1:24:55	要は今後整理は先ほど整理の中でその単位面積当たりの荷重の考え方と、あと衝突荷重としては集中荷重か、さっきの単位面積当たりで多分は陸の話だと思うんですけどね、そういった配慮くつと衝突荷重が
1:25:12	また預貸面積をとるかそれとも集中活動の方がそういったのをちょっと、あと最後にもう1個部材評価としてタイミング堰等取りでそのやってるのか否かとかそういうものをちょっと明確にもらって、最終的には保守的なてれば結構ですので、
1:25:28	そういうふうな思想ちょっとまず明らかにして欲しいです。今の、先ほど一番最初に立つ具体的な内容ですが、いかがでしょうか。
1:25:39	今日東北電力阪神元手性と65ページの式で
1:25:50	ちょっと説明が不十分だと思うんですけど加力については、分布荷重を一等衝突荷重については、選択制度ケースとまるものと最大係数でそれぞれ集中荷重でかけているということを御説明しようとしてる。
1:26:07	資料なんですけども、ちょっと何を伝えようとするというのがわかりにくくなってると思いますので、
1:26:18	その部分をするなどしてですね人わかりやすさを考えたいと思います。以上です。
1:26:29	すいません規制庁の三浦です。今ちょっと私もこの部分で気になったんですけど。
1:26:36	これ衝突荷重、多分これ最長部の防護ばりに対してかけてるんですよ。
1:26:49	はい、電力の橋本です。債頂部というところですよ。
1:26:59	これ、
1:27:03	ちょっと気になったのが、
1:27:08	衝突荷重をかけているときの、この防護ばりに対するは力っていうのは春コードCOCO一番厳しいところと厳しいところに衝突荷重を組み合わせたんですかこれ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:36	電力のハシモトのton-Aと一番厳しいところも加圧と表動物を組み合わせ ていた。
1:27:48	犬応援ふうになっているはずでサイトウを凶りました安全、そういうところもきち っと記載された方がいいと思います。
1:27:56	以上ですはいすいませんはいか重畳条件の考え方についてもちょっと
1:28:04	店舗／そうですねすいませんを記載したいと思います。
1:28:09	以上です。
1:28:16	規制庁のでちょっと記載の確認なんですけれども、6-5-1-4-42 ページ で、
1:28:25	すみません、資料など 6.5. 1.4-42 ページです。
1:28:31	発生荷重のところ、最初のところで津波荷重と地震括弧余震荷重を考慮し てって書いてあって、表の中でPさんが余震荷重ですって書いてあるんですけ れども、
1:28:45	した表の下に行くところこの地震括弧余震荷重って書いてあるんですけれども、
1:28:51	最初に荷重組み合わせのときに余震荷重低透水発動後、
1:28:57	SDの地震力ですと書いてあったんで。
1:29:02	そう。そうしたときに、これ何かのP3で地震荷重に統一したほうがいいのかな とっていて舵 14 ページのところ出てきた荷重組み合わせのところ等を定 義が変わってるような気がしてちょっとわかりづらいなと思ったのでね、
1:29:20	今度PTつつうの津波荷重っていうのをフォロー。
1:29:26	遡上津波荷重と余震荷重の動水圧を足し合わせたものを今度ピークで今度 新たに定義し直したってことですよねちょっと荷重組み合わせのところの 定義等、何かの結びつきがちょっと一瞬見てわからなかったんでちょっと整理 していただけたらと思います。
1:29:45	はい、東北電力の橋本です。その施工のような統一がちょっとあちこちで食べ ていて申しわけございません過剰組み合わせのところの記載ともよく整合する ように、ちょっと固めさせていただきたいと思います。以上です。
1:30:15	規制庁フジワラです。
1:30:18	エザキさんのほうで何かほかに何か御確認等ございました。
1:30:24	挙手を願いますよ。大丈夫ですよ。
1:30:26	わかりました。
1:30:27	はい。
1:30:29	規制庁側は一応確認すべきことは以上となりますが、東北さんの方に何かあ りますでしょうか。
1:30:41	はい、東部電力からは

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:44	特にありません。以上です。はい、わかりました。ヒアリングのほうのこれにて終了したいと思います。以上です。3人といっただき、わかりました。はい。はいまだヒアリング最中でしたらまだ終わって、またヒアリングが終わってますので、大丈夫です。はいどうぞ、お願いします。
1:31:01	さっき藤尾さんが可能らしいまたは
1:31:08	話したいわゆる
1:31:11	ちょうど5月の選定選定時刻は妥当かどうかという判断に関しては、設備だけ施設だけじゃなくて海水ポンプ室経由タンク基礎もそうなんです、全体的にいえる話で、
1:31:25	いわゆる
1:31:26	どうどう、
1:31:28	使用と解析等構造解析する。
1:31:32	と分離してですね、段階で設計している。
1:31:36	いう施設に関しては、やっぱりそのどうどう圧を方。
1:31:40	どのように、安全側に評価できているかっていうのをちょっと確認の一番のテーマになりますんで、さっき言った話は、この施設に関しても海水ポンプ室とかですね規模展開していただきたいと思いますが、
1:31:53	よろしいでしょうか。
1:31:57	東北電力の橋本です。
1:32:01	この三次元静的にやってる構造物につきましては、おっしゃるように統計解析をやった後で過剰取り出して三次元の静的解析でやっていますので他の構造物の
1:32:17	教育官等共有してですね、
1:32:21	考え方を整理して説明するようになりたいと思います。以上です。よろしく申し上げます。
1:32:30	はい。
1:32:31	ありがとうございます。
1:32:33	ヒアリングのほうは以上とさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。